

異常時訓練を実施しました



6月に愛知川-五箇荘間で駅、運転指令、列車区合同で指導通形式訓練を行いました。

指導通形式とは、信号機の故障時でも安全を確保し、列車を運転することができる方法で、落雷等の被害が多い7、8月を前に毎年この時期に行っています。今回の訓練では新人運転士2名も参加し、通常とは異なる状況下での運転を体験しました。参加した新人運転士の1人は「手信号の現示や転てつ機の開通方向など、通常とは異なる箇所を確認しなければならないので、いつも以上に慎重になりました」と、緊張感をもって取り組めた様子でした。今後も異常時に対応すべく訓練を行ってまいります。



通常時は自動で制御している信号も、今回のような異常時には一つひとつ手動で進路を構成して列車を動かします。

駅係員は、きっぷの出札、改札、集札のほか、ホームの安全確認や構内放送をはじめとしたお客さまへのご案内が主な業務です。

運転指令は、列車の運転や天候の状況など、列車運行に関わる情報の把握に努め、緊急時には列車の運転整理を行います。

列車区には、国家資格である「甲種電気車運転免許」を取得した運転士が所属し、お客さまを安全に目的地まで輸送を行っています。

近江鉄道グループ ありがとうフェスタを開催します

近江鉄道 近江バス 近江タクシー 近江トラベル 北山ハイウェイサービス Seibu Group

ありがとうフェスタ当日は
近江鉄道 近江バス 近江タクシー 近江トラベル 北山ハイウェイサービス

電車
が
タダで
乗れます

さらに
子ども無料
近江バス・近江タクシー
八幡山ロープウェイ
オービスマリン

2022.10.16日
彦根駅東口特設会場 10:00-15:00

お仕事体験 車両展示 クラス 商品販売 ステージ企画 飲食 ゲーム 連携イベント

2019年以来3年ぶりに「ありがとうフェスタ」を2022年10月16日(日)に開催いたします。

今回は、近江鉄道線「全線無料デイ」を実施いたします。また、同日には沿線各地で連携イベントが開催され、沿線を挙げてお客さまをお迎えします。詳細はホームページをご覧ください。



ご案内 Information

近江鉄道全線乗車キャンペーン ワンコインマイルきっぷ発売

発売期間/9月16日(金)~11月27日(日)の金・土・日・祝日【数量限定】
発売額/おとな500円 子ども100円 有効区間/近江鉄道(電車)全線
発売方法/近江鉄道駅窓口、電車内、RYDE PASS(スマートフォンアプリ)

豊郷小学校旧校舎群 ライトアップ &イルミネーション

11月12日(土)~12月25日(日)
17:00~22:00
近江鉄道豊郷駅から徒歩10分



●発行
近江鉄道株式会社
鉄道部
●電話 0749-22-3303
(平日 8:40~17:20)

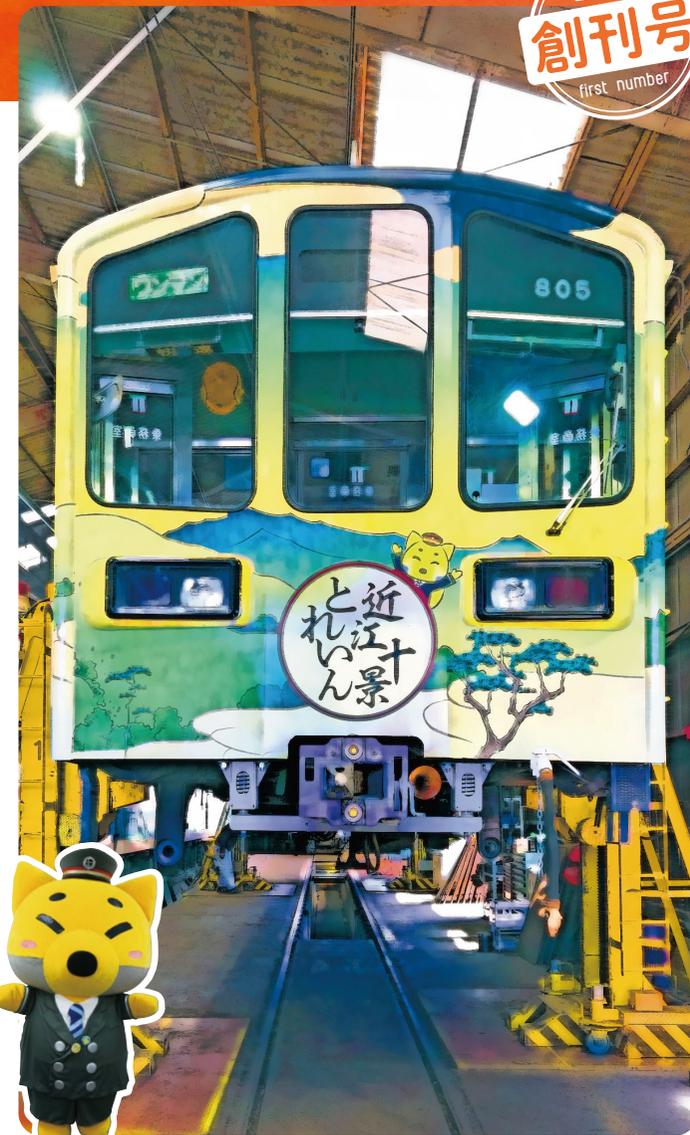
近江鉄道
パートナーズクラブ
2022年度 会員募集中!



OHMI RAILWAY がちゃれぽ

OHMI Railway GachaRepo Vol.1

2022
創刊号
first number



近江鉄道マスコット
キャラクター
駅長がちゃこん

近江鉄道

創刊にあたり

近江鉄道では、様々な安全・安心の取り組みを実施しています。この「がちゃれば」を通し、当社の取り組みと沿線のお得な情報を定期的にお伝えしていきます。



近江鉄道マスコット
キャラクター
駅長がちゃこん

軌陸車で除草剤を散布しました

保線区では、6月の夜間に軌陸車（線路と道路の両方を走行できる車両）を使用して線路内の除草剤散布を行っています。

協力企業と共に決められた範囲内で散布しており、列車の安全・安定輸送の確保と軌道内設備の適切な保守・検査が行えるように実施しています。

散布は除草剤散布作業マニュアルをもとに希釈比率や散布範囲などに注意し、散布当夜は天候にも恵まれて異常なく散布を終えることができました。



保線区は、列車が安全に運行するために線路、橋りょう、トンネルなどの保守・点検をするのが主な業務で、定期的に列車または徒歩による巡回を行っています。

除草剤散布作業については、エリアごとに除草剤散布のルールを決め実施しています。

踏切点検を実施しました

電気区では、4月から7月にかけて踏切保安設備の検査を行っています。

踏切保安設備は、踏切を通行する歩行者や自動車等を列車との接触事故から守るための設備で、踏切警報機や踏切遮断機など多くの装置が相互に連動しながら皆さまの安全を守っています。

踏切警報機、踏切遮断機等が設置している踏切（第一種）が全線で145箇所あり、検査結果等をもとに補修や機器更新を実施して、鉄道運行の安全性向上を図っています。

検査では設備の動作や取り付け状態を測定機器や目視などで確認を行っています。

設備による踏切事故が発生しないように確実な検査と保守に努めております。



電気区は、変電所や電車線、踏切、信号、通信など、列車の運行に関わるさまざまな電気、電力、信号通信設備の保守・点検をするのが主な業務です。

近江鉄道線の踏切は全線で175箇所あり、第一種が145箇所、第四種（遮断機・警報機が設置されていない踏切）が30箇所です。

電車の全般検査を実施しました

電車区では、5月から6月にかけて800形805号編成の全般検査を実施しました。

電車も自動車と同様で車検が必要です。

今回の「全般検査」は8年を超えない期間に実施する検査で、屋根上のパンタグラフ、運転席の機器、客室のドアや制御器、床下のモーターやコンプレッサーなど、多岐に渡り、約1ヶ月かけ点検します。

走行を担う重要な部分である台車の分解整備では、車両をまるごとジャッキアップし、清掃・探傷検査の後に塗装仕上げを行います。

鉄道をご利用になるお客さまに普段と変わらない安全と安心をお届けできるように今日も目を光らせています。



電車区は、電車を安全に運転できる状態に保持するため、電車を検査・整備するのが主な業務です。

検査には、列車検査（6日を超えない期間）、月検査（3箇月を超えない期間）、重要部検査（4年を超えない期間）、全般検査（8年を超えない期間）があり、検査ごとに検査項目および方法が定められています。